

アイスランドが
舞台の青春マンガ！

イタリアでも
日本でも大人気、

AKI IRIE
NUVOLE A NORD-OVEST

北北西に曇と往け

入江亜季・著

KADOKAWA イタリア語版はJ-POPより発売中

和食・麺処 サガミ

お席のご予約は各店にて随時承ります！
お問い合わせは下記各店まで

!! NEW OPENING IN VERONA !!
Verona 店 via Dogana, 1 37121 VERONA

Milano Centrale 店 ☎ 02-2416-9051
Milano B. Lombardo 店 ☎ 02-9538-3055

Modena 店 ☎ 059-397-0854
Parma 店 ☎ 0521-390313

Bologna 店 ☎ 051-506-5619
Reggio Emilia 店 ☎ 0522-744778

Because we're from Japan!!

毎日営業中!
www.sagami.it

 

GIAMO!

JOURNAL

隔月刊日本語新聞
2023年7-8月号

No. 44

隔月刊日本語新聞 - PUBBLICAZIONE
PERIODICA GRATUITA distribuita in Italia
ANNO 7 - NUMERO 4 - LUGLIO/AGOSTO
2023 | Edito da: Geienneffe Editore S.a.s.
Testata giornalistica iscritta al Tribunale
di Milano n° 53 del 23/01/2017



日本に行ってきたよ！

Sei mai stato in Giappone?

わくわくするイタリア新聞

Curiosare il Giappone

Articoli in italiano da pag. 6



<http://www.ciaojournal.com/>
ciao@ciaojournal.com

- Ciao Journal イタリア新聞
- ciao_journal
- Ciao Journal
- Ciao Journal

**Ciao! Journal 広告掲載料金
 Tariffe per pubblicità**

広告一回掲載料金
Tariffe Pubblicità per una singola uscita modulo (mm59×59)
 €150+IVA (mm59×59)
 €70+IVA (mm59×26.5)

1ページ Prima pagina
 タイトル上 sopra la testata €380+IVA
2,3,16 ページ Pagina 2,3,16 €200+IVA

上記の料金に広告原稿作成代は含まれません。
 I prezzi non contengono il costo per l'elaborazione del banner.

チャオジャーナル無料配布先募集

- イタリアの各地域への1回の送料：25ユーロ
- クーリエサービスにて送付：ご希望部数50部まで
- 本誌p.2の無料配布先に御社名記載

詳細のお問い合わせ
 Per maggiori informazioni scrivere a
ciao@ciaojournal.com

**CIAO! Journal 無料配布先 (一部)
 Dove trovare CIAO! Journal**

- Milano** Consolato Generale del Giappone a Milano, JETRO, 日本人学校, Brera歯科, Sagami, Poporoya, Shiro, Ristorante Osaka, G81 Bento & mood, Yazawa, Gastronomia Yamamoto, Tenoha, Tenoha Ramen, Emoraya, Tanabata, Alimentari Gaghe, Hair Salon Otto, Hazama, Endo Tomoyo-shi, Università degli Studi di Milano, Info Point Milano, JFC Italia, IperCoop Piazza Lodi店内 WARAI, Sagami Milano Corte Lombarda店
- Roma** Ambasciata del Giappone, Istituto Giapponese di Cultura, 日本人学校, Zensushi
- Torino** Takoyaki Minamoto, IperCoop Parco Dora店内 WARAI
- Pinerolo** IperCoop Pinerolo店内WARAI
- Genova** Coop Corso Europa店内WARAI
- Bologna** Ristorante Manyi-Sagami
- Verona** Sagami
- Como** Miciscirube
- Modena** Sagami
- Parma** Sagami
- Reggio Emilia** Sagami
- Lecce** IperCoop Lecce店内WARAI
- Palermo** Ho Bento
- Tokyo** Istituto Italiano di Cultura Tokyo, サルトリア・イブシロン
- Kobe** 神戸日伊協会

政界アラカルト

ベルルスコーニ死す ~古き良きイタリアの成功者~

6月12日9時30分、シルヴィオ・ベルルスコーニが入院中のミラノ、サン・ラファエレ病院で亡くなった。86歳だった。

と7日間国会を閉鎖して、予定されていた審議を全て停止。葬儀は国葬、しかも3日間は国旗を半旗にし、国として喪に服すことにした。上院はユーチューブチャンネルで同氏が国会で行った最初と最後の演説（1994年5月と2022年10月）をアップして彼の政治家としての業績を称えた。



© ANSA (Roma, 28 aprile 1994)

こうして6月14日、ミラノのドゥオモで行われた国葬には、マッタレラ共和国大統領を筆頭に政府の面々が参列した。ドゥ

ミラネーゼの驚き

翌13日、彼が所有する「メディアセット」グループのTVチャンネル（Canale5, Italia1, Rete4, Canale20, La5ほか）は一律、番組を急遽変更して同氏の死を悼み業績を称える放送に変更。傘下にはないコリエーレ・デッラ・セーラ紙も総ページ数の半分にあたる33ページを割いてこれを報道した。

オモ広場には1万人を超えるフォルツァ・イタリアの支持者やミランのサポーター等が、彼らの「プレジデンテ」に最後の敬意を表すため集結した。大統領にならなかったにもかかわらず、大統領に対する以上の葬儀が施されたシルヴィオ・ベルルスコーニ。結局、彼はどんな人物だったのか。

葬儀の場所と日時は既に決まっていたのか、ミラノのドゥオモ広場に隣接する王宮前広場ではテレビ中継用のバスが何台も陣取っていた。普段は観光客で賑わうドゥオモ広場には警官が多数出動して群衆を監視していた。街角では「ベルルスコーニが亡くなったんだって」との声があちこちで聞かれ、ミラノはいつかシュールな雰囲気包まれた。

多岐にわたる事業と役職

2023年度の「Forbes」誌によると同氏の資産は68億ユーロで、イタリア富豪ランキングの3番手につけている。1962年、父親が取締役を務めていた銀行からの融資をもとに27歳で建設会社「エディルノルド」を設立して、ミラノ郊外の町ブルゲリオに人口4000人の住宅地区を建設したことが成功への第一歩となった。その後、1968年に「第2エディルノルド」社を設立し、やはりミラノの郊外セグラテ市に高級住宅街「Milano2」を建設した。

ベルルスコーニ氏はこのところ入院が続き、容体が危ぶまれていた。しかし、これまで何度も首相になり、政治家にしぶとく返り咲いた不死身のはずの彼が実際に亡くなってみると、何十年ものあいだそのテレビを見、そのサッカーチーム（Milan）を応援してきたミラネーゼは、直ぐには信じられないようだった。

その死を重く見たメローニ内閣はなん

WORK IN PROGRESS

店舗改装のため休業中
 CHIUSI PER RESTYLING

NON VEDIAMO L'ORA DI FARVI CONOSCERE
 TUTTE LE NOSTRE NOVITÀ: DAGLI ARREDI
 AL MENÙ FINO AL NUOVO CHEF

レストラン「SHIRO」が革新的に生まれ変わります。
 新体制にて皆様にお目にかかります。どうぞお楽しみに!

オープンデーはFB、
 インスタにて発表いたします!

IL GIORNO DELL'APERTURA
 SARÀ ANNUNCIATO SUI SOCIAL
 SEGUITECI!!!

VIA EUSTACCHI 20 | MILANO



© Linus Hori

これらマンションの販売で大成功を収めた彼は、1978年、多岐にわたる事業の舵を一箇所で取るために投資持株会社「フィニンヴェスト」を設立。TV局や出版業などに触手を伸ばし、どんどんその傘下に入れていくことになる。1982年からは、当初は地方で小規模に活動していた「ルスコーニ」「モンダドーリ」といった出版社や、「Italia1」「Rete4」などのTVチャンネルを買い取っていった。そして、その傘下に入ったこれらの民放チャンネルが国営のRaiと競合するまでになった結果、法律（当時は、民放チャンネルが全国規模で放映することが禁じられていた）に違反するとして各州の判事が訴えを起こした。だが、ベルルスコーニの親友だったクラクシが率いる内閣はベルルスコーニ専用の法律「Decreto Berlusconi」なるものを施行し、フィニンヴェスト系チャンネルの全国放送を合法化したのだった。

80年代には、当時拡張中だったスーパー「スタンダ」や、それまでセリエAとBの間を行き来するだけだったサッカーチーム「ミラン」を獲得して、更なる事業の多角化を図った。特に2004年まで会長を務めたミランでは金の力に物言わせ、強豪選手を次々と買い取り、スクデットと欧州杯を連続的に獲得してミランの黄金時代を築いた。

ついに1994年、彼にとっては「最後の未開地」であった政界に乗り出す。同年1月、フィニンヴェストグループで担っていた役職を全て放棄し、自らが設立した政党「フォルツァ・イタリア」の党首として立候補する旨を、所有のTVチャンネルで発表した。そして普通なら信じられないことだが、わずか2カ月後の総選挙で当選し（レーガとMSIとの連立政党）、翌年まで首相を務めたのである。その後も2001年と2008年に首相となった他、2003年には欧州議会議長をも務めている。

多岐にわたる違反

このようにして、やる事なす事、全て

において成功を収めたかのように見えるベルルスコーニ氏であるが、彼の娘が「父は世界で最も迫害されている人物だ。これまで86件の裁判で4000回を超える審理に出頭を求められてきた」と嘆いたように、常に合法と非合法の間を縫うように歩いていた。脱税、贈賄、粉飾決算から未成年売春に至るまで、自身が手がけた事業同様に、法を犯した分野においても多岐にわたっている。

まず、租税回避の目的で設立した会社を通じてクラクシ政権に1000万ユーロの資金援助をしたことで起訴された（1991～92年）。次に、初めて首相になった1994年、ナポリで開催された国連首脳会議の議長を務めている最中に、財務警官贈賄の容疑で「マーニ・プリーテ」（Mani Pulite：1990年代初頭にイタリアで実施された一連の汚職大捜査）から逮捕通告を受けた。こういった一連の裁判において、彼は財力に任せてイタリアで有名な敏腕弁護士を100人以上も使ったり、あるいは結局時効に持ち込んだりして、いずれも無罪を獲得している。

しかし、2005年に始まったメディアセット裁判では唯一、横領罪と脱税罪、そして粉飾決算の罪で懲役4年の判決を受けた。うち3年分は恩赦がついたものの、残る1年に関しては在宅監禁及びボランティア活動を言いわたされ、ミラノ近郊のチェサーノ・ボスコネの老人ホームへ無料奉仕に出向くこととなった。その上、国会を追放された。更には2011年、彼のアルコレ市の自宅に30人余りのショーガールを連れ込んで淫らなパーティーを開き、当時未成年（17歳）だったルビーという少女と性的関係をもったとして未成年売春の罪状で起訴されたのは、有名な話だ。

著名人の弔意

ベルルスコーニの死去が報道されるや、内外の著名人が弔意を示した。

マッタレラ大統領：フォルツァ・イタリアを通じてイタリア共和国の歴史に貢献した。非常に人間性のある革新的な企業家だった。

フランチェスコ教皇：政界の主人公を責任とエネルギーを以て務めた。

ロマーノ・プローディ元首相：政界では何度も対立することになったが、これら

(p.4につづく)

目次 Indice

- p.2 ベルルスコーニ死す
- 古き良きイタリアの成功者
- p.4 かけあしイタリアのニュース
- p.6 あなたは日本に行って何を「発見」しましたか？
- p.6 Che cosa hai scoperto in Giappone?
- p.10 日本に行ってきたよ！
- 私の着物体験
- p.10 Esperienza in kimono
- p.11 日本のおもてなし
- p.11 Omotenashi: l'ospitalità giapponese
- p.13 日本のいじめ問題
- p.13 Bullismo in Giappone
- p.15 Ciao!Journal in piazza
- 掲示板/annunci



Ciao! Journal Pubblicazione Periodica

Registrazione

Tribunale di Milano n°53 del 23/01/2017
Direttore Editoriale Junko Kataoka
Direttore Responsabile Eugenio Bersani
Editing e pubblicità Geienneffe Editore S.a.s.
C.F. e Partita IVA: 09698530962
C.C.I.A.A. di Milano REA n°: MI-2108642
Mail: ciao@ciaojournal.com
Web: www.ciaojournal.com

Redazione: Junko Kataoka, Natsu Funabashi, Isato Prugger
Progetto grafico: Gabriel Suzuki Studio
Revisione in italiano: Fulvio Cattaneo
Traduzione in italiano: Camilla Troisi
Hanno collaborato a questo numero: Kazuhiko Hori, Davide Maniga, Antonella Vulpio, Federico Bianchi, Emanuela L.Aranco, Anni Jin, Roberto Corsaro, Patrick Adam, Nello C., Andrea C., Caterina Silvia Minini, Matteo Di Vincenzo, Elia Crippa, Giorgio Bertolini, Federico Bocelli, Giacomo Danesi, Satoshi Hazama, Aiko Onose, Natsumi Kan, Masao Yamanashi

Foto in copertina: Linus Hori

Tipografia: Gruppo Stampa GB s.r.l.
Viale Edison, 627 - 20099 Sesto san Giovanni (MI)
Finito di stampare nel mese di luglio 2023
Riproduzione riservata ©Geienneffe Editore S.a.s.



Con Bettino Craxi, allora a capo del governo (1984).

かけあし

イタリアのニュース



2023年4月

●17日、難民の特別保護制度廃止について上院で中道右派と左派が衝突。
●18日、ミラノサローネ開幕。出展企業は37カ国、2000社。マッタレラ大統領がポーランド訪問、難民対策でEU加盟国の協力の必要性強調。●19日、ロブブリジダ農林・食品国粋政策大臣（イタリアの同胞）の「イタリアにおける民族入れ替わり懸念」発言が物議醸す。ミラノサローネを訪れたメローニ首相「人手不足は難民ではなく女性をもっと活用して解消すべき」。トレントで人を殺したとされる雌熊（通称J4）と小熊3頭捕獲。●20日、チャールズ英国王戴冠式に向けて、フランチェスコ教皇がキリスト磔刑に使用されたという十字架の破片2個贈与。●21日、コリエレ紙「本年度所得申告の4分の1が1万5000ユーロ以下」。●22日、デンマークの皇族が代理母出産で男児授かる。●24日、内戦激化のスーダンからイタリア人140名を国軍機で救出。パレルモの海岸で青年が溺れかけた子供2人を救助した後、溺死。ピサで患者に木材で襲われた

精神科医が死亡。●25日、パドヴァ大学のウィルス学者パルー氏「コロナは世界の脅威ではなくなった」。コリエレ紙「ガルダ湖の水位が70年来最低」。●27日、ウクライナのケルソンにてレブプリカ紙の記者がロシア軍兵士に撃たれて負傷、一緒にいたウクライナ人通訳は死亡。スペインのカタロニア地方で気温44度。ルッカで99歳男性が運転免許を更新し、イタリア自動車クラブから表彰される。●28日、'92年、カラビニエーリ特別捜査班（ROS）とマフィアの接触があったとして、カラビニエーリの管理職と国会議員数名が逮捕された事件（trattativa stato-mafia）で、控訴院が接触は無かったとして全員無罪に。●29日、コリエレ紙「本年度第1四半期のイタリアのPILが独と仏を上回る」。ミラノ中央駅のエレベーターで強姦事件。

5月

●3日、コリエレ紙「この5カ月で死亡したロシア兵2万人」。カタロニアで32カ月間雨が降らず。カナダでネット販売されている自殺キットをイタリアで既に9人分購入されている事が判明。●4日、クレムリン宮殿上空でドローン爆発。モスクワ「ブーチン殺害が目的」。エミリア・ロマーニ

ャ州、集中豪雨による河川氾濫と土砂崩れで死者2人、避難500人。セルビアの首都ベルグラードで13歳の生徒が同級生8人と用務員を射殺。●5日、ナポリが本年度スクデット獲得。難民問題で伊仏衝突。欧州中銀がインフレ対策で金利を0.25%上げる。●6日、WHOがコロナ緊急事態終了宣言、3年間の犠牲者2000万人。コンテ元首相がNoVaxに顔を殴打される。チャールズ3世戴冠式。ローマ市ゴミ処理局員2000人が2017~20年、公用のディーゼル燃料29万4000リットルを私物化していた。●8日、フォッジャで父親の暴力から守るため母親の盾になった16歳女子高生が父親に刺殺される。●9日、ミラノ工科大学で始まった、学生アパートの高額家賃に抗議する運動（大学前にテントを張って寝る）がトリノ、ローマ、フィレンツェに拡大。●10日、コーザ・ノストラのボス、メッシーナ・デナーロが、パレルモでの第一審問でコーザ・ノストラに所属することを頭から否定。91歳の経営するアレッツォの歴史的新聞販売所が、プラダ経営者パトリツィオ・ベルトッリ氏に購入され閉店を免れる。●11日、イタリアの難民受け入れ政策をスペインとフランスが批判。●12日、ミラノ中心街でトラックに積まれた酸素ボンベが

(p.3からつづく)

の対立が個人レベルに及ぶことは決してなかった。

サルヴィーニ・レーガ党首：イタリアは偉大な人物を失い、自分は偉大な友人を失った。彼のモットーは「絶対に諦めない」「できないという言葉は使わない」だった。

レンツィ元首相：どんなに酷い批判にも笑顔で応えていた。

マクロン仏大統領：ベルルスコーニ氏は何世紀も続く姉妹国イタリアとフランスの関係強化に尽くした。ご家族とイタリア国民に真摯にお悔やみを申し上げます。

ブッシュ元米国大統領：シルヴィオといると退屈することがなかった。米国とイタリアの絆をより強いものにした。

ブーチン露大統領：シルヴィオは真の友人だった。思うことを自由に語ることでできる人間だった。いなくなってとても悲

しい。イタリアだけでなく世界の政治にとって大きな損失だ。

素直にその死を悼むメッセージばかりではないのは、想像に難くない。

ジャック・ラング仏文化相：独創的でエネルギーあふれる人物だったことには相違ない。戦略に長けていたことも賞賛に値する。しかし、亡くなったからといって全てが帳消しになるわけではない。イタリア映画は世界で最も偉大で美しい芸術だった。それがベルルスコーニの「物売り優先」の商業的TVでぶち壊された。ベルルスコーニは「イタリア映画」を殺してしまった。

オリヴィエーロ・トスカーニ（写真家）：イタリアを下品にした人間がやっといなくなった。

なお、五つ星運動党党首のコンテ前首相は「お悔やみと政党方針は別問題」という不可解な言い訳を以て葬儀に参加し

なかった。

古き良きイタリアを象徴する人物

与党内では、カセッラーティ制度改革大臣が「今起草中の憲法改正法をベルルスコーニ法と名付けたい」だとか、レーガ・トスカーナ支部が「メッシーナ大橋が完成したらベルルスコーニ大橋と名付けよう」などと騒いでいるが、「700万ユーロも脱税した人になぜ国葬？」と疑問を持つ人も少なくない。

テレビという電化製品がお茶の間に普及していった時期に並行して、ベルルスコーニのチャンネルはイタリアの家庭に浸透していった。視聴料を払わされる国営放送と違い、メディアセッ



Con Mike Bongiorno (primi anni ottanta).

次々に爆発し、トラックが炎に包まれて運転手負傷、住民200人避難。ミラノで自宅に侵入した男に強姦された女医が94歳の隣人に助けられる。モンツァ近郊で、公道に空いた穴を危険回避のため埋めた市民に約900ユーロの罰金。●13日、ゼレンスキー大統領が教皇、マッタレッラ大統領、メローニ首相に面会。ローマは厳戒態勢。●14日、全国596市町村で市長選挙。●17日、市長選でイタリアの同胞党とPD優勢。エミリア・ロマーニャ州で7つの河川が氾濫し家屋浸水、数千人避難。●18日、水害の死者9人。イモラのF1中止。●19日、水害の死者13人に。広島でG7開幕、メローニ首相参加。●21日、水害による避難者3万6000人超。メローニ首相は予定を早めて帰国。●24日、中国でコロナ感染者が1週間で4千万人。●25日、欧州中央銀行誕生25周年。ナポリのバールで10歳女児と両親が射撃事件に巻き込まれて重傷。●26日、フォン・デア・ライエンEU委員長が水害地域訪問。●27日、コリエレ紙「イタリアの同胞、支持率が29.6%に上昇」。ミラノでNoVaxの両親が瀕死の4歳の息子へのコロナテストを拒否したことに関し、殺人罪に問われる。コーザ・ノストラによるウフィツィ美術館近郊爆破事件から30周

年。●29日、トルコの大統領選決選投票でエルドアン現大統領再選。マッジョーレ湖で誕生パーティーの25名を乗せたボートが転覆し死亡2人、行方不明2人。●30日、地方選決選投票の7市町村のうち5市で中道右派圧勝。ミラノ近郊アッピアテグラッソ市の高校で、テストの点数に不満の男子生徒が担当教師をナイフで刺す。●31日、マッタレッラ大統領がエミリア・ロマーニャの水害地区訪問。ミラノで妊娠7か月の女性が行方不明に。天気予報サイトが掲載した「過ごし易い気候のイタリアの都市ランキング」でマチェラータ1位。

6月

●2日、ミラノで行方不明だった女性は、付き合っていたアルマーニ・バンブーのバールマンによって殺害されていた。●3日、ヨルダン皇太子の結婚式にイタリアからの賓客としてレンツィ夫妻のみ招待される。ローマで改装中のビルが火災で死者1名、避難130名。●4日、ゼレンスキー大統領「攻撃準備完了」。コリエレ紙「EUの国家復興基金(PNRR)のイタリアにおける使用状況は僅か8%」。●6日、ラツィオ州が代理母出産反対を理由に、6月予定のゲイ・プライドデモへの後援拒否。●7

日、ヴェローナで難民や物乞いを逮捕して拷問にかけた容疑で警官5人逮捕、18人取り調べ。警官がこの行為を恋人に電話で自慢していたことから発覚。ドニプロのダムがロシア軍によって破壊され、ヘルソン州広域で浸水。●8日、教皇がローマのジェメッリ病院で腹部の手術。ローマで父親が11か月の娘を終日車内に置き忘れて死亡させる。コロナ対策の責任を問われていたコンテ前首相とスペランツァ前保健相の起訴が打ち止めに。●9日、EU加盟国が新たな難民受け入れ対策で合意。パリの公園でシリア人が市民6人を刃物で刺す。カラブリア州カタンザーロで行われたンドランゲタの大型裁判で、被告322人に合計4000年の懲役求刑。●12日、メローニ首相とフォン・デア・ライエンEU委員長が難民問題解決のためチュニジア訪問。●12日、ベルルスコーニ氏がミラノのサン・ラファエレ病院で死去(86歳。p.2に記事)。●14日、ミラノ大聖堂でベルルスコーニ氏の国葬。ブローディ元首相夫人死去。●15日、ギリシャ沖で難民数百人の乗った漁船転覆。

Natsumi Kan

トは無料で番組を提供してくれるというのも魅力だった。また、番組の合間にこれでもかと挿入されるコマーシャルさえ、「世間ではどんな商品が出回り、その中でどのブランドが優秀であるか」などといった情報収集のために、家庭の主婦や年金受給者から成る視聴者に歓迎された。家事を終えてひと息つく午後、主婦たちは終わりの無い「無料の」ソープオペラに没頭し、その合間に洗剤のコマーシャルを見て目を肥やしていたのだ。夕飯の後には、肌を露わにした女の子達が勢揃いするバラエティーショーを夫と共に楽しんだのだった。

21世紀も4分の1が過ぎようとしている。人々はテレビよりもオンデマンド配信を見るようになり、コマーシャルもSNSという別の活路を見出した。家族でTVを見る習慣がなくなり、老いも若きも携帯の画面を固視する時代が到来した今、ベ

ルルスコーニこそは「古き良きイタリアの成功者」の象徴だと言えるかもしれない。そして、戦後の経済成長期から現在に至る半世紀において、彼は「庶民の楽しみ」を国民に提供したのである。その良し悪しは別にして。

Masao Yamanashi

プレラ歯科
一般歯科
小児歯科
矯正歯科

フィジオセラピー
偏頭痛 肩こり 腰痛
リンパマッサージ

BRERA STUDIO MEDICO
Via Fatebenefratelli, 4 Milano
(地下鉄 Lanza - Turati 近く)
日本語専用ダイヤル340-2497054

ISTITUTO
italiano
DI CULTURA
TOKYO

GAGHE
korean & japanese food shop

가게
korean & japanese food shop

korean & japanese food shop
Via Piacenza, 24 - 20135 Milano
Tel. 02 84076284
M3 Porta Romana

あなたは日本に行つて何を「発見」しましたか？

Davtec (Milano)

日本の電車！時間に正確で清潔でどれも外観が美しい。

I treni! Puntuali e puliti, sempre belli da vedere!



前は日本人読者に「イタリアに来て何を発見しましたか？」という質問をしました。さあ、今回はイタリア人読者の皆さんの番です！



L'incrocio di Shibuya

DiVi (Piacenza 現在日本にて語学留学中)

日本の道はどこも全て綺麗。犬のウンコがないし、誰もタバコを歩道に捨てない…。と思っていたのですが、初めて渋谷に行ってみたら、真夜中を過ぎる頃には全体的にだんだん滅茶苦茶になっていった。(☹)

Tutte le strade sono pulite. Non ci sono escrementi di cane, nessuno getta i mozziconi per strada... così pensavo, almeno fino a quando non sono andato a Shibuya per la prima volta, dove allo scoccare della mezzanotte tutto è diventato un disastro. (☹)

Emma (Milano)

①教科書の日本語と実際に話されている日本語はもはや別の言語だ。②日本語には誤解されやすい曖昧な表現が多いため、空気が読めないとうまくコミュニケーションが取れない。例えば「大丈夫」「結構です」「行けたら行くね」「ちょっと難しい」「検討させていただきます」などなど。③日本人は店の前で何時間行列しても平気みたい。④スーパーのレジ係は商品を投げない。袋に丁寧に整理しながら入れてくれる。⑤果物や野菜は目を疑うくらい高いが、牛丼の店などは目を疑うくらい安い。

(1) Il giapponese sui libri di testo e quello effettivamente parlato sono due lingue diverse! (2) Molte espressioni giapponesi sono così ambigue da essere facilmente fraintese; se non sei in grado di "intuire la situazione" non potrai mai comunicare bene con un giapponese. Ecco degli esempi: "daijōbu" (tutto a posto), "kekkō desu" (mi astengo), "iketara ikune" (verrò se riuscirò), "chotto muzukashii" (è un po' difficile), "kentō sasete itadakimasu" (ci penso) ecc. (3) I giapponesi si mettono in coda anche per ore davanti ai negozi, e questo sembra non pesargli. (4) I cassieri dei supermercati non ti lanciano la spesa, ma anzi, ti organizzano gli acquisti per imbustarli. (5) La frutta e la verdura sono incredibilmente costose, mentre i ristoranti, ad esempio quello di *gyūdon*, sono incredibilmente economici.

Nello (Lecco)

①役所では親切で有能な職員が短時間で多くの事務処理を行なう。②電車や地下鉄の切符の料金を間違えて乗っても、罰金を取られることなく差額を払えば済む。バスでは運転手に支払えば良く、とても便利。③町はどこも同じ雰囲気て単調。④路駐して迷惑をかける車が無い。⑤高齢者には、医師が処方した1日分の薬を小袋に詰めて自宅まで届けてくれる。⑥携帯はマナーモードに設定し、公共の場や交通機関内で誰も電話で話したりしない。⑦エチケットやルールを皆が尊重しているので日常生活がとても平和。人と人が衝突するような場面はない。

(1) Negli uffici pubblici il personale, sempre gentile e competente, è molto numeroso e in poco tempo si sbrigano diverse pratiche. (2) Se si sbaglia la tariffa del biglietto del treno o metro si paga la differenza senza essere sanzionati. Sui bus si paga sempre all'autista, ed è molto comodo. (3) Le città e i centri abitati sono tutti uguali, monotoni. (4) Le città sono libere dalle auto parcheggiate in strada. (5) Alle persone anziane i farmaci vengono consegnati a domicilio, confezionati in bustine nelle dosi giornaliere prescritte dal medico. (6) I telefoni vengono tenuti in modalità silenziosa, e nessuno, in pubblico o sui mezzi di trasporto, li usa per chiamare o rispondere. (7) L'educazione e il rispetto delle regole rendono la vita quotidiana molto serena. Non si vedono mai situazioni di conflittualità.

Kamisato_Pizza (Aicurzio)

コンビニでも小さなスーパーでもどこでも、男性用デオドラントを探すのに苦労した。コンビニでは必要な身の回り品が「隅々まで行き届いて」いるのに、デオドラントは一つもない。ジェルやヘアスプレーは少なくとも5、6種類あり、あらゆる髪質用のものが並んでいる。一瞬デオドラントかと思ったが全部違った。なんてこったい！

Mi ricordo che nei *konbini* e nei supermercati piccoli, ma non solo lì, facevo un po' fatica a trovare i deodoranti da uomo, nonostante fossero PIENI di gel e lacche per capelli di ogni tipo: nei *konbini* c'erano questi "angolini" degli articoli necessari, con i prodotti immancabili per prepararsi al meglio, ma che non avevano neanche un deodorante, in cambio c'erano almeno 5/6 gel e lacche diverse CHE SEMBRAVANO DEODORANTI. Che disastro!

Silvia (Agrate Brianza)

日本ではカワイイもの崇拜があり、何でも「カワイイ」になることを発見した。

In Giappone ho scoperto che esiste il culto delle cose carine "kawaii", e che tutto può diventarlo.

これはめっちゃカワイイ☆のです〜!

© DerfelDiCadarn87/Creative Commons

Che cosa hai scoperto in Giappone?

Su Ciao!Journal No.42 avevamo fatto un questionario rivolto ai lettori giapponesi: “che cosa hai scoperto in Italia?”. Cari lettori italiani, ora tocca a voi!

Patric (Varese)

この春、4年ぶりに日本を訪れたら、①新幹線が途中の駅で止まり、1時間20分待たされたが、乗客は苛立つことなく冷静に過ごしていた。日本人の忍耐強さに感心した。②イタリアに戻って日本のコンビニのありがたみを再認識。③店では未だに現金払いのみが多く、海外からの者にとっては不便。

Questa primavera ho visitato il Giappone dopo quattro anni. (1) Quando lo *shinkansen* si è fermato in una stazione lungo il percorso e siamo rimasti bloccati per un'ora e 20 minuti, i passeggeri non sembravano arrabbiati ed erano tranquilli: sono rimasto colpito dalla loro pazienza. (2) Tornato in Italia mi sono mancati subito i *konbini*, il che mi ha fatto riconfermare la loro utilità. (3) Molti negozi accettano ancora esclusivamente i contanti, cosa scomoda per gli stranieri.



Jorujō (Chiavenna)

①路上駐車の無い町は美しい。②路上で誰もタバコを吸わない。③歩いたり電車に乗ったりして一人で小学校に通う子供がいる。④アニメや漫画のキャラクターが広告や公式の告知などに使われている。自衛隊募集のポスターにさえも。⑤ラーメンに限らず1000円以内で満足のいく食事ができる。⑥通常なら4人で1週間で仕上げる仕事をイタリアでは2人で3ヶ月かけてやる。一方日本では10~15人で数時間で終わらせる。⑦日本のカラスはとても大きい。その声は非常に騒々しく、あまり日本的な響きではない。

(1) Le città sono belle senza posteggi a bordo strada. (2) La gente non fuma per strada. (3) Ci sono bambini che vanno da soli alla scuola elementare, a piedi o coi mezzi. (4) Vengono usate figure *anime/manga* per pubblicità, istruzioni ufficiali ecc. Sì, anche per i manifesti di arruolamento. (5) Si può mangiare facilmente e con grande soddisfazione rimanendo sui 1000 yen: non necessariamente un ramen. (6) Normalmente, il lavoro che può essere fatto da 4 persone in una settimana e che in Italia viene fatto da 2 persone in 3 mesi, in Giappone viene fatto in poche ore da 10-15 persone. (7) I corvi giapponesi sono molto grandi e molto



出典：自衛隊募集ホームページ (www.mod.go.jp/gsd/f/jjeikanbosyu/chihon/vol07.html)

rumorosi. Detto così, non sembrerebbero molto giapponesi.

Roberto Corsaro (Truccazzano MI)

①日本に到着するなり驚いたのは匂いだ。至る所で独特の匂いを感じた。緑茶を焙煎する匂いはそれまで経験したことのないもので、今も懐かしく思い出す。駅ではカレーパンやお弁当、肉まんを売る屋台から香ばしい香り。そしてそれらに電車のブレーキの匂いが混ざり、特殊な匂いを生み出していた。思い出すたび、あの場所にまだいるかのような気持ちになる。②日本には「カワイイ顔」がいっぱいある。工事中の障害物にもスマイルマークや「カワイイ」キャラクターが描かれ、「ご迷惑をおかけして申し訳ございません」と頭を下げている。絵文字とスタンプの世界にいるみたいだ。③すべてがきちんと整頓されている。電車の正確さを一瞬たりとも無駄にしないように、こちらの方でも「分刻みで旅の計画を立てなければ」と感じる。「電車の遅れのおかげで予想外に素敵な場所に長居できた」などということが無いため時に疲れるが…。④街にはネオンや看板が溢れ、巨大なテレビが主要な広場に面して設置されている。店の外では、今が買い時であることを示すアナウンスが流れ、閉店時にはそのスピーカーから『蛍の光』を流して皆を外に誘導する。今も『蛍の光』を聞いたときに日本に行きたくなる。⑤『聖闘士星矢』や『セーラームーン』に出てくるような巨大なカラスが街中にある。ちょっと郊外に出ると大きな昆虫がいた。漫画の中で日本の子供が昆虫を闘わせるシーンを見たことがあるが、それに納得がいった。

(1) La cosa che mi ha immediatamente colpito arrivando in Giappone sono stati gli odori. Ce ne sono ovunque e tutti particolari. Un odore che non avevo mai provato prima e che ancora mi genera nostalgia è stato quello della tostatura del tè verde. Nelle stazioni, invece, si sentono i profumi provenienti da tutti i chioschi di cibo che vendono *karēpan*, *bentō* e *nikuman*. E ad un certo punto tutti quegli odori magnifici si mescolano con quello dei freni dei treni (anche quello è incredibilmente piacevole) producendo una miscela inconfondibile, che mi riporta immediatamente lì appena ci penso. (2) Il Giappone è pieno di faccine *kawaii*. Ogni cosa è una scusa per mettere una faccina: persino le transenne dei lavori in corso hanno una faccina o un personaggio *kawaii*, che con un inchino ci chiede scusa per il disagio; sembra di essere nella patria degli *emoji* e degli sticker. (3) Tutto è pulito, ordinato, e la precisione dei treni è così alta che ti senti obbligato a programmare il tuo viaggio al minuto per non sprecare nemmeno un attimo di tanta perfezione. A volte è sfiancante, perché non puoi fare affidamento sul ritardo di un treno per attenderti in un posto che si è rivelato più bello di quello che ti aspettavi. (4) Le strade sono piene di neon, insegne luminose e televisori giganti che si affacciano sulle piazze principali. Fuori dai negozi si sentono gli annunci registrati che indicano le offerte in corso, oppure ci sono delle ragazze che durante i saldi invitano a entrare per guardare la merce. E poi quando i negozi stanno chiudendo, invitano tutti a uscire trasmettendo dai loro altoparlanti una versione strumentale di “Auld Lang Syne”, e ormai, ogni volta che la sento, ho voglia di tornarci. (5) In città ci sono corvi giganti che sembrano usciti da “I Cavalieri dello zodiaco” o “Sailor Moon”, e appena fuori ci sono insetti così grandi che ti fanno capire perché nei manga i bambini giapponesi li collezionano e li fanno combattere.



GeoGiramondo (Milano)

(1)最も素晴らしいのは、いつでもどこでも、歩いているときの安心感だ。日本では沈黙は貴重で怖くないこと、暗闇は快適で怖くないことがわかった。何百万人の中にも、あるいは自然の中で一人でいても、いつでもどこでも守られていると感じる。個人のことだけを考えるのではなく共同体を守る社会、何よりも誠実で気配りのある社会に守られている。(2)日本人は、外国人を好奇の目で見つめたり、外国人が笑顔で日本語で話しかけると驚いたりするが、いつしか満面の笑顔に変わり、いつでも私たちを助けようとしてくれる。

La cosa più bella che ho scoperto in Giappone è il senso di sicurezza nel camminare per le strade... in qualsiasi luogo, a qualsiasi ora! In Giappone ho capito che il silenzio è prezioso e non fa paura, che il buio è confortevole e non spaventa. Ho scoperto che posso stare in mezzo a milioni di persone o sola nella natura e sentirmi comunque protetta. Protetta da una società che non pensa solo all'individuo ma preserva la comunità, una società che è prima di tutto onesta e attenta... che ti guarda con curiosità e che quando sorridi e cerchi di parlare la lingua si stupisce, per poi rivolgerti un sorriso che raggiunge anche gli occhi e cercare di aiutarti in men che non si dica.

アレス君 (Milano)

①近代的なものと伝統的なもののコントラストが最も印象的だった。渋谷のような人で賑わった近代的な場所もあれば、ひと気のない通りもあり、そういう所の古臭い居酒屋が大好きだ。②日本人の清潔感や礼儀正しさを見るにつけ、イタリア人として恥ずかしくなる。彼らの秩序正しさには癒される。ピーク時に公共交通機関を利用したが、人がたくさんいるにも関わらず「静けさ」がまるで音楽のように感じられた。③最も奇妙に思えたのは女性専用車両。女性を痴漢から守るためらしいが。



(1) Tra le cose che mi hanno più colpito del Giappone c'è il contrasto tra modernità e tradizione: a Tokyo potresti ritrovarti in una delle zone più moderne e trafficate (tipo Shibuya) ma anche in dei vicoli dove ci sono i classici *izakaya* nei quali si può trovare la cucina tradizionale giapponese, che adoro. (2) Visto da un

italiano, il senso di pulizia e rispetto dei giapponesi è stupefacente; personalmente il loro senso di ordine mi rilassa. Mi è capitato di prendere i mezzi pubblici in orari di punta, e nonostante fossero saturi di persone, il silenzio era musica per le mie orecchie... (3) La cosa più strana che ho visto è stato il vagone per solo donne. All'inizio non ne capivo il motivo, ma poi mi è stato spiegato che servono per tutelare le donne dai vari molestatori seriali (*chikan*).

Anni Jin (Milano)

コンビニの中でローソン、ファミリーマート、セブンイレブンが有名。私は日本に行って食べ比べをしてみた。

【ローソン】北海道産のクリームを使ったロールケーキがお勧め。あまりの人気で東京のローソンではどこでも売り切れだったが、大阪でようやく見つけた。外側のスポンジは軽く、クリームはミルクで甘すぎず、絶妙なコンビネーションである。

【ファミリーマート】「ファミチキ」と呼ばれる唐揚げ。パッケージを二つに裂いて手を汚さずに食べることができる。外皮はパリッと、中は柔らかくジューシー。

【セブンイレブン】宿泊ホテルの近くにあったため最もよく利用した。コーヒー、肉まん、イチゴサンド、焼きそばパン、おにぎり、コーヒーゼリー、プリンなど、その時々ニーズに合わせて幅広く試した。中でもいちごサンドは驚きの美味しさ。クリームとフルーツがたっぷり入ったサンドイッチなんて初めて食べた。サンドイッチというよりケーキみたいだった。

Le tre catene di *konbini* più conosciute sono sicuramente Lawson, Family Mart e Seven Eleven, ognuna famosa per specifiche leccornie tra dolce e salato, delle quali ho voluto provarne assolutamente qualcuna.

【Lawson】Uno dei prodotti più consigliati è la loro roll cake ripiena di crema di latte di Hokkaido. È stato difficile trovarla, in quanto era sold out in tutti i Lawson; infine l'ho trovata ad Osaka. Il pan di Spagna esterno era leggero e delicato, il gusto della crema al latte era contenuto, contribuendo a creare una combinazione perfetta non eccessivamente dolce.

【Family Mart】Il loro pollo fritto, il *karaage* è conosciuto come "FamiChicky" (Family Mart Chicken). Il comodo packaging permette di dividere la confezione in due, in modo da poter mangiare facilmente senza dover estrarre il pollo sporcandosi la mano. Lo strato esterno è croccante, e l'interno tenero, succoso e saporito.

【Seven Eleven】È stato il *konbini* che ho frequentato di più, in quanto era sempre il più vicino agli hotel in cui ho soggiornato. Ho assaggiato tanti tipi di prodotti in base al bisogno del momento, tra cui caffè, *nikuman*, sandwich alla fragola, *yakisoba pan*, *onigiri*, gelatina al caffè e budini. Il sandwich alla fragola è stato la mia sorpresa più grande. Non ne avevo mai mangiato uno ripieno di panna e frutta, e sembrava di mangiare più una torta che un sandwich.



Federico (Piacenza)

何年も夢を見続け、待ち続け、そして少しばかり理想化していた日本にやっと足を踏み入れることができた。そのときに「発見」したことを伝えよう。

- ①1月2日に日本に到着した。周りの景色はそれまで見てきたものとあまりにも違っており、まるで別の惑星にいるような感覚を覚えた（時差ボケのせいでもあるが）。
- ②日本人にとっての正月は、家族と過ごしたり初詣をしたりする神聖な日である。一方クリスマスは単に友人や彼氏彼女と過ごす日。
- ③日本の公共交通機関は超効率的で「時間通りに動く」という有名な噂があるが、これは単なる神話ではなく真実であった。イタリアの電車に乗ったことがある人は、電車が常に時間通りに動くという事実には驚くだろう。
- ④お店やレストラン、ホテルに入ると私たちは忽ち「神様の生まれかわり」になる。あまりに良くしてもらえるので、本当に自分に対して言ってくれてるのかなと戸惑う。
- ⑤日本には自動販売機が無数にある。寒い冬、外出先で缶で手を温めながら温かい飲み物を飲むことができた。イタリアの私たちはどうやって自動販売機無しでやっていけるのか…。
- ⑥日本の各町にはその町の象徴をデザインしたマンホールがあり、しかもどれも良くできている！
- ⑦青信号になったときに鳴る信号機の音は僕をとてもしラックスさせてくれた。僕の国には無い不思議なものの一つだ。



Ecco che con un flash la mia mente mi riporta subito indietro a quando per la prima volta (dopo che per anni ho aspettato, sognato e, parlando schiettamente, anche un po' idealizzato il Giappone) finalmente ero riuscito a metterci anche piede. (1) Sono arrivato in Giappone il 2 Gennaio e lo scenario intorno a me era così diverso da quello che avevo visto fino a quel momento che, come in un film di fantascienza all'inizio mi sono sentito su un altro pianeta (jet-lag complice). (2) Ho scoperto che i primi giorni dell'anno per il popolo giapponese sono giorni sacri, passati in famiglia e a fare *hatsumōde* nei templi, e che il Natale non è affatto come lo festeggiamo in Italia ma è passato in compagnia di amici o fidanzati. (3) Riguardo alla famosissima diceria che i treni e i mezzi di trasporto pubblici in Giappone sono super efficienti e in orario, beh, vi garantisco che non è solo un mito ma è proprio la realtà; se poi avete mai preso dei treni in Italia, il fatto che i mezzi siano sempre in orario vi stupirà ancora di più. (4) Quando entri in un negozio, ristorante, albergo o così via, ci si trasforma immediatamente nella reincarnazione di qualche divinità scesa in terra; verrai sempre trattato benissimo e probabilmente ti chiederai: "ma dicevano a me"? (5) Ho scoperto che in Giappone ci sono quantità infinite di distributori automatici; mi chiedo come facciamo a farne a meno noi in Italia da quanto sono comodi, anche solo per bere qualcosa di caldo mentre ti scaldi le mani con una lattina mentre sei in giro in inverno. (6) Ho scoperto che tutte le città giapponesi, o quasi, hanno tombini che commemorano monumenti o icone delle città, e cavoli quanto sono belli! (7) Un'altra cosa strana che noi non abbiamo ma che mi rilassava molto era il cinguettio dei semafori quando scattava il verde.

Giacomo (Tokyo)

①私が日本に到着したとき、「ここは私が昔から知っている場所だ」と感じた。ポケモンや遊戯王でプレイし、アニメを見て育った私にとって、かつて重要だった場所だ。②日本人の生き方や習慣、文化を表現する言葉があるとすれば、それは「調和」であろう。建築物や公私の花壇や庭のみならず、社会的な関係を常に丹念に手入れする。常に笑顔で親切でいる。神と調和する神社がある。コントロールできるものはほとんどすべて厳密にコントロールする。このように、あらゆるところで明らかに調和を追求している。これは日本での最も印象深い発見である。

(1) Sono arrivato in Giappone come si arriva in un luogo di cui si è sempre sentito parlare, un luogo che ha avuto un'importanza fondamentale nel corso della mia infanzia e adolescenza. Sono cresciuto giocando ai "Pokémon", a "Yu-Gi-Oh", guardando anime tutti i giorni dopo pranzo, quando rientravo da scuola, a volte addirittura dopo cena. (2) Armonia.

Se dovessi descrivere con una parola lo stile di vita giapponese e le sue pratiche, la presunta cultura di cui si sente parlare, è armonia. C'è un'evidente ricerca di armonia ovunque, nell'architettura, nei rapporti sociali, nel curare minuziosamente un'aiuola pubblica come un giardino privato, nel sorridere ed essere gentili sempre e comunque, nei santuari che mediano con i *kami*, nei templi che proteggono e salvano le anime, nel controllo serrato di qualsiasi cosa si possa controllare. Questi sono gli aspetti di cui ho sentito di più l'impatto.

**Anni Jin (Milano)**

初めの日本旅行で印象に残ったのは、「行列の仕方」が完璧であることだ。どこに行っても行列が整然としているのは、しっかり働くスタッフと礼儀正しい人々のおかげだ。店では列の開始位置が表示され、正しく列に並ばない客には店員が注意する。イタリアでは割り込んだ人に買い物が注意しなければならず、店員は何も言ってくれない。駅では足元の線に従って一列に並ぶ。電車が到着したらまず中の人々が降り、そのあと一人ずつ乗る。「行列」に敬意を払えるかどうかは相手を尊重する能力にかかっていると思うし、何よりストレスの軽減に繋がる。

Quello da cui sono stata colpita nel mio primo viaggio in Giappone è stata l'impeccabile organizzazione nel fare le file. Ovunque andassi c'era quasi sempre la necessità di aspettare in fila, e queste sono ben mantenute sia grazie ai clienti rispettosi, sia al lavoro dello staff. Spesso nei negozi è segnato sul pavimento dove la fila dovrebbe cominciare, e quando i commessi notano un cliente non fare la fila correttamente, vanno a chiedere di seguire le indicazioni (in Italia quando qualcuno taglia la fila, è sempre un cliente a dover intervenire, mentre i commessi se ne stanno zitti). Anche nelle stazioni, in ogni banchina ci sono disegnate delle strisce che indicano l'inizio della fila e tutti i passeggeri le rispettano; quando il treno arriva, tutti lasciano prima scendere, per poi salire uno ad uno seguendo l'ordine. "Rispettare la fila" potrebbe sembrare una cosa piccola, ma è la dimostrazione del rispetto verso il prossimo, e questo aiuta inoltre ad alleviare lo stress.



私の着物体験

二人の従姉妹と一緒に初めて訪れた日本において忘れられない思い出となり、又、皆さんにも是非ともお勧めしたいのが、「着物体験」だ。本物の着物を着て京都の道を歩く。それは、歴史と芸術に彩られた「美」をカメラに収めるためだけではなく、本物の着物を着て実際に動き、歩くことにより、日本古来の精神を少しでも味わうことができたのである。

京都には一日着物をレンタルできる店がいくつもある。予約した時間から準備に2~3時間かかるので、当日のスケジュールに余裕を持たせた方がいいだろう。私たちが選んだ店は有名な伏見稲荷大社の近くにあった。スタッフの方に教えてもらいながら、まずは豊富に色や柄がある中から好きな着物を選び、帯や装飾品も着物に合わせて選ぶ。その後ヘアスタイルを整えてもらいながら（これも自分の好きなスタイルを選ぶ）、同時に別のスタッフに着物を着

せてもらう。着付けの様子を見てみると、その工程自体が芸術であり、また高度なテクニックが必要とされることがよくわかる。様々な折り目や複雑な結び目を入れながら帯を付けるときには、忍耐と細かい注意が必要となり、着る者にとってはちょっとした「儀式」であった。着物は窮屈であるため、かなり動きが制限される。だが現代の慌ただしい生活からスローダウンし、一つ一つの小さな仕草に感謝するようになってきているかのようだ。

私たちは草履を履き、店で借りたお揃いのバッグを持って伏見稲荷大社に向かった。赤い鳥居が無数に連なるあの有名な小道を歩くのだ。稲荷山へと続く坂道の手前にある本殿や拝殿などの建築物の美しさにしばし見惚れた後、私たちはおみくじを買った（残念ながら私は「小凶」を引いてしまった…）。ここは京都の中でも最も人気のある観光スポットの一つで、観光客同士ひっきりなしに写真撮影を依頼し合っている。

着物を着て坂道を歩くのは、かなり思い切った「挑戦」であることがすぐにわかった。着物の構造上、そしてその窮屈さから、小刻みな足取りと浅い呼吸しか許されない。であるため、稲荷山を一周する予定のある人には着物はお勧めできないと思った。だが赤い鳥居の美しさと鳥居の間に差し込む太陽の光が、歩き疲れていることを一瞬忘れさせてくれた。その美しさを十分堪能し、満足した私たちは、全行程の半分ぐらいのところまで下りることにしたのである。

帰り道には、狐の石像がたくさん並ぶ神社がいくつもあった。日本の神道では狐は、農業、豊穡、繁栄の神である稲荷神（いなりのかみ）の使いとされ、また神社



を守る存在として神聖視されている。この美しい石彫りの狐が神秘的な雰囲気を出し、私たちの今回の体験をより魅力的なものにしてくれた。

着物を返

却するためにレンタルショップに戻ると、すでに閉店時間ギリギリ。そして、着物を脱ぐとすごい解放感があり、ようやく自由に息ができるようになった。とはいえ次回日本旅行でも、他の寺院を訪れるときや、茶道や人力車の体験をするとき、あるいは古い街並みの小さな通りを歩くためだけにでも、私は再び着物をレンタルすることを躊躇しない。この文化遺産の美しさを改めて味わうために。



Esperienza in kimono

Un'esperienza davvero indimenticabile che ho avuto durante il mio primo viaggio in Giappone in compagnia delle mie cugine, e che consiglio di fare a tutti coloro fossero interessati alla cultura giapponese è la "kimono experience". Indossare un autentico kimono e camminare per le affascinanti vie di Kyoto non è stata solo un'ottima occasione per catturare con la fotocamera la bellezza di una città impregnata di storia e arte, ma soprattutto per assaporare un po' dello spirito tradizionale del Giappone.

A Kyoto ci sono diversi negozi che offrono l'opportunità di noleggiare il kimono per un giorno. Prenotato l'appuntamento, è consigliato recarsi puntualmente e pianificare la giornata senza riempirla di impegni, in quanto l'intera esperienza

richiede tempo, a partire dalla preparazione che in genere può durare anche un paio d'ore. Avevamo scelto il negozio Okamoto Kimono Rental, nello specifico una delle filiali vicino al famoso Santuario di Fushimi Inari-Taisha. Lo staff ci ha accompagnate in tutti i vari passaggi, partendo dalla scelta del kimono tra una vastissima selezione di colori e stampe, a quella della cintura *obi*, e di altri accessori decorativi necessari per completare il quadro. Dopodiché ci aspettavano una hairstylist pronta a farci l'acconciatura scelta e la vestitrice. Osservando il lavoro di quest'ultima è stato possibile capire perché la vestizione del kimono è considerata una vera e propria arte, dal momento che esige un certo livello di abilità: i vari strati e gli intricati nodi per legare gli *obi* richiedono pazienza e attenzione ai dettagli; e per chi viene vestito sembra di far parte di un rituale. La rigidità del kimono obbliga a limitare i movimenti, e sembra quasi un invito a rallentare il ritmo frenetico della vita moderna, ad apprezzarne ogni minimo gesto.

Così, sfoggiando un paio di *zori* e una borsetta abbinati al kimono, noleggiati nel negozio, ci siamo avviate verso il santuario di Fushimi Inari per visitare finalmente i famosi *torii* rossi. Prima di salire le scalinate che portavano verso vetta del monte Inari, ci siamo fermate ad ammirare la bellezza del santuario principale e ad estrarre l'*omikujji* (purtroppo io ho pescato quello meno

Lo chef Hazama ci racconta

挟間敏 (はざまとし): ミラノの懐石料理店「HAZAMA」のオーナーシェフ
Hazama Satoshi: Chef Proprietario del ristorante di cucina giapponese tradizionale "HAZAMA" di Milano



日本のおもてなし (その1)

「omotenashi」という言葉も今や「世界中で知られている日本語」に仲間入りしつつあります。でも「おもてなし」っていったい何? 定義を見てみると「相手に敬意を持ち、対価を求めない心でもてなす」とあります。「もてなす」を分解すると「持つ+成す」です。それを名詞にし、接頭辞「お」をつけて丁寧語にしたものが「おもてなし」。更に、「表なし」つまり「表も裏もない」という解釈もありますので、「omotenashi」とは「表裏のない心をもってお客様のお迎えを成す」ことなのです。では、ミラノで懐石料理店を開いている挟間 (はざま) シェフに、「おもてなし」について具体的に語っていただきましょう。

《お見送り》

皆さんこんにちは。これから、私が大事にしている「おもてなし」の仕方についてお話ししていきたいと思います。今回は、お客様がお食事を終えて帰られる時の「お見送り」についてです。お会計のときに「ありがとうございます」と言って終わるのではなく、お店を出ていかれるお客様をお見送りしながら、最後にもう一度ご挨拶するというのが日本式だと思います。実はこのお見送りのときにお客様の満足度がわかるのです。満足された場合、店の外に出たときにお客様同士の仲がすごくいいんですね。店内で良かったですとご満足でも、外に出たらあまり嬉しそうにしない場合は、満足していないわけです。特にイタリアの方にはそれがはっきり見えます。カップルなら外でハグしたりキスしたりして「すごく良かったよね」などと二人で言い合い、私にもありがとうと言いながら、仲良さそうに手を繋いで帰っていく。喜んでくれたことがわかり、私もとても嬉しくなります。お見送りのときの様子は、私の中ではお客様の満足度を見るバロメーターになっているのです。(つづく)

Omotenashi: l'ospitalità giapponese (Parte 1)

Il termine "omotenashi" sta ormai entrando a far parte di quella categoria di parole giapponesi famose in tutto il mondo. Ma di cosa si tratta, esattamente? Il termine significa "trattare gli ospiti con riguardo senza aspettarsi nulla in cambio" e ha origine dal verbo giapponese "motenasu", a sua volta composto dai verbi "motsu" (prendere in mano qualcosa) e "nasu" (portare a termine qualcosa). Omotenashi è la sua nominalizzazione, a cui si aggiunge il prefisso "o" per dare la giusta formalità al termine. La parola può inoltre essere interpretata come "senza un davanti, né un dietro", ecco perché "omotenashi" può essere tradotto come "accogliere gli ospiti con un cuore che non ha né una parte davanti, né una dietro". Lasciamo però ora la parola allo Chef Hazama, che gestisce a Milano un ristorante di cucina tradizionale giapponese.

Omiokuri

Ciao a tutti! Vi parlerò di cosa rappresenta per me l'*omotenashi*. Partirei spiegandovi il concetto di "omiokuri", ovvero l'atto di salutare i clienti una volta che hanno finito di mangiare. È il modo giapponese di porgere un ultimo saluto ai clienti quando vanno via dal ristorante, al posto di ringraziarli semplicemente con un "arigatō gozaimasu" al momento del pagamento. Tra l'altro, è proprio in quel momento che capiamo quanto sono rimasti soddisfatti. Se tra i clienti aleggia un'atmosfera amicale e rilassata quando escono dal ristorante, allora significa che si sono trovati bene. Se, invece, quando sono ancora dentro al locale, dicono di essere soddisfatti, ma una volta usciti non lo sembrano affatto, allora è chiaro che l'esperienza nel nostro ristorante non è stata apprezzata. In particolare, in Italia è molto facile da intuire. Nel caso in cui si tratti di una coppia, i due si abbracciano, si baciano e parlano di come si sono trovati bene, per poi ringraziare anche me mentre se ne vanno tenendosi per mano felici. Mi fa piacere sapere che la loro serata da noi sia stata piacevole e anche io sono molto contento. Il momento dell'*omiokuri* è, secondo me, il metro di misurazione della soddisfazione del cliente (Continua...).

Satoshi Hazama

(Traduzione in italiano: Camilla Troisi)



HAZAMA

Ristorante HAZAMA

イタリアでしか味わうことのできない日本料理
季節のイタリア食材をお楽しみください。
ご予約はオンライン予約で承っております。

Via Savona 41
20144 Milano
T +39 02 09955972
www.ristorantehazama.com



↗ fortunato, ossia “piccola sfortuna”). Ovviamente, essendo questo uno dei siti turistici più popolari, non sono mancati gli inviti da parte degli altri turisti a fare foto con loro.

Camminare in salita indossando un kimono si è rivelata subito un'impresa alquanto difficile. La struttura e la rigidità dell'abito permettono solo piccoli e corti respiri. Sicuramente si tratta di un indumento non adatto per chi intende camminare fino alla vetta del monte Inari, raggiungibile seguendo il percorso. Tuttavia, la bellezza dei portali rossi e dell'effetto della luce del sole che si espandeva tra questi ci ha permesso di dimenticare momentaneamente la fatica e di arrivare fino a metà del percorso, dove infine abbiamo deciso di interrompere la scalata e di scendere.

Lungo la strada di ritorno siamo passate da diversi tempietti pieni di statue di volpi, animali sacri nella tradizione shintoista giapponese, guardiani dei templi *jinja* e servitori di Inari, la divinità che simboleggia la fertilità, il buon raccolto e la prosperità. Le statue di queste bellissime volpi scolpite in pietra hanno reso l'atmosfera ancora più suggestiva e mistica, e l'esperienza più affascinante.

Abbiamo raggiunto il negozio per restituire il kimono quasi all'orario di chiusura. Nonostante l'eccezionalità dell'esperienza, svestirsi è stato di sollievo, come se finalmente fossimo di nuovo libere di respirare. Tuttavia non esiterei a noleggiare di nuovo il kimono al prossimo viaggio in Giappone, magari per visitare altri templi o per partecipare a una cerimonia del tè o

persino per fare un giro in risciò, ma anche semplicemente per camminare tra le piccole vie costeggiate da negozi e case tradizionali, e per assaporare di nuovo la bellezza del patrimonio culturale locale.

Anni Jin



ゆめにしき

欧州産新こしひかり

アルプスの豊富な雪解け水が流れ込んだイタリアの肥沃な大地で選りすぐりの契約農家が丹精込めて育てたお米が今年も届きました。田んぼから精米まで日本の技術者に指導を受けた旨みあふれる極上のお米をお試ください。

YUME NISHIKI ORIGINAL JAPANESE VARIETY

ゆめにしき

欧州産新こしひかり

イタリアに少しでも興味をお持ちの方は、お気軽にご入会ください

神戸日伊協会

ASSOCIAZIONE ITALO-GIAPPONESE DI KOBE

日伊両国間の、民間レベルでの相互理解、友好親善を深め、あわせて会員間の親睦をはかります。

■神戸日伊協会・年会費

個人会員お一人	5,000円
*ベア会員	8,000円
法人会員一口	30,000円<いずれも税込み>

*ベア会員=ご夫婦、親子など、会報等の送付先、その他連絡先が同一の方

〒651-0096 神戸市中央区雲井通7-1-1 「ミント神戸」17階
神戸新聞文化センター (KCC内)

神戸日伊協会

TEL. 078 (265) 1100 FAX. 078 (265) 1105



日本のいじめ問題

日本における「イジメ」は、学校の子供から職場の大人まで、あらゆる年齢の人に襲いかかる重大な問題だ。近年イジメによる事件が増加し、ますます注目を集めている。多くの被害者が名乗り出るようになり、自分に起こったことを話し、イジメを防ぐための協力を呼びかけるようになってきているが、思うに、間違いなく日本で継続している社会的・経済的变化がイジメを増加させているのだろう。

集団が組織的かつ継続的に一人の人間をいじめることを日本では「イジメ」と言い、暴力をふるったり、暴言による嫌がらせ、集団からの仲間はずれ、ネットで噂を流すなど、さまざまな形がある。私が日本の大学で勉強していたとき、テキストの例文に「いじめっ子」「いじめる」という言葉がしょっちゅう出てきて戸惑ったものだ。当時、日本研究者としての経験がまだ浅かった私は、言語を勉強するための本の中で「いじめる」という概念の言葉がこれほどまでに強調されていることを不思議に思った。そして、日本の文化と社会についての理解を深めるにつれて、日本でイジメが多いのは、日本人が集団の調和と規範を重視する故だと気づいた。日本には個人よりもグループを重視する集団主義の文化があり、これこそが、誰もが社会の「規範と期待に従う」よう圧力をかけているのだ。社会的に受け入れられている規範から少しでも逸脱している人は、イジメや社会的圧力にさらされることになる。

そして、確実にイジメの原因になっているもうひとつの要素は、この問題に関する認識と教育の欠如である。学校や職場には、イジメ対策に適した人材や、イジメにうまく対処するための有効なトレーニングなどがなく、被害者は助けや支援を求める術を知らない。メンタルヘルスのケアに関しても、日本ではいまだに話題にするのが嫌がられる傾向にある。ほとんどの場合、保健システムは単に薬を処方するだけであって、心理療法士による一連の治療などが為されることもない。これでは困難に陥っている人が必要な助けを得ることができない。

「困難に陥っている人」とは、社会生活を送るにあたって明らかに何らかの障害を持っている「いじめっ子」と、イジメに苦しんでいる人やそのトラウマを抱えて生きていかなければならない人たち、その両者

のことである。

学校や職場でのイジメ

2021年の日本政府の報告によると、小学生の31.3%と中学生の29.9%がイジメにあったという。この数字には本当に驚かされる。そして、ハーフの子供だけで見るとその割合はさらに増加するだろう。「ハーフ」とは日本で使われる言葉で、両親の片方が日本人、もう片方が外国人である場合を指す。最近では、両親とも外国人だが片方がアジア人、もう片方が他の人種の場合でもその子供は「ハーフ」と呼ばれるようになってきている。私たちの耳には「半分の血」といった具合で軽蔑的に聞こえるが、日本人にとってはこの言葉自体は否定的な意味合いを持っていない。だが「ハーフであること」には否定的なのである。

ハーフの子供は何か別個のものとして見られる。つまりこのような「日本の規範からの逸脱」は、前述のように非常に不快な経験につながる可能性があるのだ。ハーフの女の子を持つ父親として、これは個人的に気になる事例である。この国での娘の今後、特に学校に関して考える際、考慮すべき重要な点だ。

とにかく、イジメは学校に限ったことではない。実際、職場でも非常に頻繁に発生する。様々な分野の多くの企業において、厳格なヒエラルキーが有害な力関係を作り出している。「パワハラ」や「マタハラ」など、そういったことが広く行われているため、それらを表す言葉が作り出されているのだ。「パワハラ」とは部下が上司から受ける嫌がらせのこと。「マタハラ」とは、出産を経て、会社にすべての注意と時間を捧げることができない状況の女性に対する一連の差別的行為を指す。

社会的影響

日本でのイジメは、被害者にも社会全体にも深刻な結果をもたらす可能性がある。場合によっては（実際には多くの場合）、嫌がらせが自殺などの究極の結末につながる。日本は世界で最も自殺の多い国の一つであり、2021年には2万1000人以上が自殺し、しかもそれはあらゆる年齢層において起こっている。故人の遺族はその理由について語りたがらないことが多い（文化的にそうであるから、あるいは人目を気にして）、どのくらいの数がイジメによるものであるかを正確に見定めることは難しい。しかしイジメによる自殺は毎年何百件

にも上ると思われる。

イジメはまた、社会からの孤立や断絶につながるため、社会全体の構造自体を弱体化させる可能性もある。パンデミックが、ただでさえ悲劇的だった状況に更に拍車をかけ、現在約150万人が「ひきこもり」だと推定されている（このデータは数ヶ月前のもの）。「ひきこもり」の人たちは、社会的な関係を一切持たずに隠遁者のように暮らし、家や自分の部屋からほとんど外に出ない。もちろん、全ての「ひきこもり」がイジメによるというわけではない。だがイジメがあらゆる社会的弱点を悪化させていることは間違いない。

ソーシャルメディアの出現と普及により、イジメは別の展開を見せている。ネットいじめがエスカレートし、それは特に芸能界の人物に向けられる。女子プロレスラー木村花さんのケースはメディアで大きく取り上げられた。日本で非常に人気のあるリアリティ番組『テラスハウス』に参加した彼女は、他の出演者と衝突したことが原因で、ネットいじめやSNS上で誹謗中傷を受けた。そして2020年5月、自殺した。

結論

特に今のこの激変の時代においては、問題は確かに複雑だ。いずれにせよ、できるだけ早く解決するか、少なくとも抑えていく必要がある。「いじめる」というのは日本だけの現象ではないが、イタリア人として、日出ずるこの国でこの現象がどうして社会的に「受け入れられた」のか理解に苦しむ。上述のように、イジメは社会的にも経済的にも非常に高い代償を伴う。健全な社会ならこのようなことを容認できないはずだ。

日本のイジメ問題を解決していくには、まず意識を高め、教育を行い、人材を増や

Giacca leggera

上品かつ繊密な ジャッカ・レジェーラ

人それぞれの寸法を捉えることで生地は自然に垂れ、美しいラインが生まれ、身体の一部となる。

着用者だけが特別な体感を得られる、究極のジャケット。

Barteria Asilone

➤ が必要があると思う。学校や職場は、イジメを防止し、イジメと向き合うために、学生や社員により多くのトレーニングとサポートを提供する必要がある。そして被害者がイジメに立ち向かうために、多くの人材を配置してカウンセリングやメンタルヘルスサービスを受けやすくする必要がある。近年、何らかの動きがあるが、まだまだ少なすぎる。まだまだ長い道のりである。

Bullismo in Giappone

Il bullismo è un problema significativo in Giappone che colpisce persone di tutte le età, dai bambini nelle scuole agli adulti sul posto di lavoro. Negli ultimi anni questo tipo di episodi è aumentato, e ha ricevuto sempre più attenzione.

Sempre più vittime si sono fatte avanti per condividere le loro storie e chiedere di fare qualcosa per porre fine a questo problema, ma indubbiamente i cambiamenti socioeconomici in atto in Giappone hanno fatto aumentare la frequenza di tali episodi. In Giappone, il bullismo sistematico e persistente di un individuo da parte di un gruppo viene definito "ijime", e può assumere diverse forme, tra cui la violenza fisica, l'abuso verbale, l'esclusione dai gruppi sociali e il cyberbullismo. Mi ricordo che, quando studiavo giapponese all'università, parole come "ijimekko" (bullo) o "ijimeru" (bullizzare) erano spesso utilizzati come esempi nei libri di testo, ed è una cosa che mi ha sempre lasciato perplesso. All'epoca, da inesperto nipponista, mi chiedevo "ma com'è possibile che è una lingua ponga così tanta enfasi sul concetto di bullo nei libri utilizzati per studiarla?" Approfondendo nel corso degli anni la mia conoscenza della cultura e della società giapponese, ho capito che uno dei fattori che contribuiscono all'alto tasso di bullismo in Giappone è l'enfasi sull'armonia e la conformità del gruppo. Il Giappone ha una cultura collettivista che valorizza il gruppo rispetto all'individuo, e questo porta a una pressione sugli individui affinché si conformino alle norme e alle aspettative sociali. Chi esula anche leggermente dal canone socialmente accettato corre un rischio molto maggiore di subire episodi di bullismo e di pressione

sociale.

Un altro fattore che sicuramente contribuisce a questo fenomeno in Giappone è la mancanza di consapevolezza e di educazione rispetto al problema. Le scuole e i luoghi di lavoro non hanno risorse o capacità di formazione adeguate per affrontarlo in modo efficace, e le vittime non sanno come cercare aiuto o supporto. Anche l'argomento "salute mentale" è ancora tutto sommato stigmatizzato in Giappone, e spesso il sistema sanitario semplicemente prescrive medicinali senza che questi siano accompagnati da un percorso di cura con uno psicoterapeuta. Ciò impedisce a persone in difficoltà di ottenere l'aiuto di cui avrebbero bisogno. Questo vale sia per i bulli, che soffrono evidentemente di una disfunzione sociale, ma soprattutto per chi il bullismo lo subisce, e con le cui conseguenze/danni dovrà poi vivere per tutta la vita.

Bullismo a scuola e al lavoro

Un dato veramente impressionante, a mio modo di vedere, è quello che emerge da un rapporto del governo giapponese del 2021, secondo il quale il 31,3% dei bambini delle scuole primarie e il 29,9% degli studenti delle scuole medie hanno subito bullismo. La percentuale aumenta se si prende in esame la fetta di bambini "half". *Half* (o *ha-fu*, in giapponese) è un termine usato in Giappone per indicare i bambini metà giapponesi e metà di origine straniera. Negli ultimi anni è stato esteso ad indicare anche bambini di origine completamente straniera ma che hanno, per esempio, un genitore "asiatico" e l'altra di un'etnia differente. Nonostante alle nostre orecchie il termine "mezzosangue" suoni dispregiativo, per i giapponesi la parola in sé non ha una connotazione negativa. Quello che c'è di negativo però è che cosa comporta essere "half": i ragazzi *half* vengono visti come qualcosa di diverso, e come menzionato poc'anzi, discostarsi dalla norma in Giappone può comportare esperienze molto spiacevoli. Da padre di una bambina "half", questo è un argomento che mi tocca in prima persona, ed è un elemento importante di cui tengo conto quando penso al futuro di mia figlia in questo paese,

specialmente per quanto concerne il sistema scolastico.

In ogni caso, il bullismo non è un fenomeno circoscritto alle scuole. Accade infatti molto spesso anche sul luogo di lavoro, dove la rigida struttura gerarchica di tante aziende in diversi settori "incoraggia" la creazione di queste dinamiche deleterie. Fenomeni come il *pawa hara* (*power harassment*) o il *mata hara* (*maternity harassment*), sono talmente diffusi da aver appunto generato delle espressioni apposta per definirli. Il *pawa hara* si riferisce alle angherie che un subordinato riceve dal superiore, mentre il *mata hara* indica una serie di pratiche discriminatorie nei confronti delle donne che hanno partorito, e che non possono (e soprattutto giustamente non vogliono) più dedicare incondizionatamente la loro attenzione e il loro tempo all'azienda.

Impatto sociale

Le conseguenze del bullismo in Giappone possono essere gravi, sia per le vittime che per la società nel suo complesso. In alcuni casi (tanti, per la verità), le angherie subite portano a conseguenze estreme, come i suicidi. Il Giappone è uno dei paesi con il tasso di suicidi più alto al mondo. Solo nel 2021 si sono registrati più di 21,000 di suicidi, in tutte le fasce d'età.

Fare una stima accurata di quanti di questi siano dovuti al bullismo è difficile, perché spesso le ragioni vengono taciute dalla famiglia del deceduto (per questioni culturali e di immagine), ma secondo alcuni dati il numero si aggira intorno alle diverse centinaia ogni anno.

Il bullismo può anche portare all'isolamento sociale e alla disconnessione, indebolendo il tessuto sociale della società. La pandemia in questo senso ha esacerbato una situazione già di per sé drammatica. Si stima che ora circa 1,5 milioni di persone (i dati sono di qualche mese fa) vivano da *hikikomori*. Gli *hikikomori* vivono come dei reclusi, senza alcun tipo di rapporto sociale, lasciando di rado la casa o la stanza dove vivono. Ovviamente non tutti lo sono diventati a causa del bullismo, ma è indubbio che questo fenomeno abbia inasprito quella che è a tutti gli effetti una piaga sociale. ➤



Ciao Journal in piazza

こちらは読者の掲示板です / Questo spazio è dedicato agli annunci dei lettori:

日本人経営者の秘書業務アルバイト／パート募集。要イタリア語、国籍男女不問、リモートワーク可。連絡 TEL 366 600 4394
v.prosenpio@groupmy.eu

ミラノの陶芸工房i宙 (@isolabmilano)にて陶芸教室を開いています。体験コースあり。Corsi di ceramica a Milano zona Piola info: isolaboratorio@gmail.com / ☎ 3408901313

「Vangelo e Zenの図書館」では日本語書籍を貸し出しています。ご利用の方はメールにてご連絡下さい。vangelozen@gmail.com
ミラノM2 Moscova。図書のリスト: www.vangeloezen.orgをご覧ください、
「Vangelo e Zenの図書館」をクリック。

ミラノ補習授業校では「継承語クラス」の開設を予定しています。ご興味のある方は、ミラノ補習授業校までメールにてお問い合わせください。milanohoshuko10@gmail.com

ミラノの懐石料理店「HAZAMA」では、スタッフを募集しています。特にディナータイムと一緒に働いてくださる方、ご連絡ください。経験者・イタリア語を話せる方優遇。
02-09955972



全国すし商生活衛生同業組合
連合会加盟店
Membro della Federazione Nazionale delle Associazioni per l'igiene del Settore Sushi

《La Ciotolina》の手作り惣菜。夕食の一品、居酒屋風おつまみ、お弁当。お問い合わせ下さい。Cucina giapponese casalinga
-chef a domicilio -corsi di cucina -asposto
facebook.com/laciotolina.donburi/
mail: laciotolamilano@gmail.com



1コマ20ユーロ (20字×4行、英数半角は2文字で1字) / una casella: 20euro (40battute per 4righe)

NEW!! CiaoのFacebookやインスタ上での告知 / Annunci su Facebook e

Instagram di Ciao: Ciao告知として2回掲載。20ユーロ (100字、写真、英数半角は2文字で1字) / L'annuncio verrà pubblicato 2 volte sui social di Ciao: 20euro (200 battute, foto)

詳細とお申込みはciao@ciaojournal.com迄 / Per info scrivere a ciao@ciaojournal.com

STUDIO LINGUISTICO SOE
di Masatake Soejima

www.studiolinguiisticosoe.it

ビジネス文書翻訳 (伊英日) / 裁判所宣誓翻訳 (伊英・伊日) / 輸出入ご商談のお手伝い
Translation of Business documents between Japanese⇔Italian / Online consecutive interpretation for Import Export meetings / Japanese language lessons

Dentista a domicilio per anziani a Milano / 高齢者訪問診療・来院一般歯科 Dr.Umberto Giacalone (Ord.medici Milano n.2942) tel. 3519845346 / 日本語対応 Suzuki 3317159980

ミラノのブレラ歯科はコロナウィルス簡易検査キット常備の指定医院です。感染予防策を徹底していますので安心してご来院下さい。Ciao!誌持参の方は初回診察無料。日本語専用電話 (340-2497054) でご予約を。詳細はp.5の広告にて。

LA SCUOLA ザ・がっこう THE GAKKO



Lingua giapponese per italiani

- **corso gruppo on-line:**
8 lezioni da 90 min a 244€ (inclusa IVA), dalle 19:30 in settimana / dalle 17:00 il sabato
- **corso individuale on-line:**
8 lezioni da 90 min a 312€ (inclusa IVA)
- **corso per bambini in presenza a Milano:**
5 lezioni da 60 min a 244€ (inclusa IVA).
Vieni a fare una lezione di prova in Via Bronzino!
- **corso per aziende**

日本人のためのイタリア語

初心者向けオンライン個人レッスン
90分×8回 = 244ユーロ (IVA込)



Giovanni sensei Junko sensei Natsu sensei Camilla sensei

www.ciaojournal.com
ciao@ciaojournal.com

CIAO! Journal年間定期購読 / CIAO! Journal Abbonamento annuale

●印刷版…22ユーロ (イタリアのご住所のみ)の「お振り込みデータ」「ご氏名」「ご住所」をciao@ciaojournal.comまでお送り下さい。
Geienneffe Editore S.a.s.
IBAN: IT13M0623001602000057063791

※PayPalでお支払いの方はwww.ciaojournal.com→「定期購読」をご覧ください。

●Abbonamento annuale CIAO! Journal in versione cartacea…22euro (l'abbonamento è rivolto esclusivamente ai residenti in Italia)
Dopo aver fatto il bonifico, invia la ricevuta del pagamento all'indirizzo ciao@ciaojournal.com

con il nome e l'indirizzo su cui desideri ricevere Ciao!Journal.

- Fai il bonifico al seguente IBAN:

Geienneffe Editore S.a.s.

IBAN: IT13M0623001602000057063791

●WEB版…無料。ご希望の方はciao@ciaojournal.comまでお申し込みください。また、お友達にご自由に転送なさってください。

●Versione Web di CIAO! Journal…GRATIS.
Se desideri ricevere la versione Web della rivista, scrivi all'indirizzo ciao@ciaojournal.com indicando: nome, cognome e l'indirizzo mail su cui vuoi ricevere la rivista. Ciao! Journal può essere condiviso liberamente con tutti!



THE EXTRAORDINARY SALE

アート、特別なゲストサービス、最高級の食事など、忘れられないオープンエアのショッピング体験をお楽しみください。
アディダス、ボス、コーチ、エトロ、ジミーチュウ、ナイキ、ステラ・マッカートニー、ノースフェイスなど、ミラノやポーロニャからわずか1時間です。
毎週木曜は午後11時まで営業。

プロモーションコード「CIAOJOURNALFV」を使用して、FidenzaVillage.com/bookingでミラノからのショッピングエクスプレス・バスサービスを無料で予約することができます。



FIDENZA VILLAGE

20 years of Style

© Fidenza Village 2023 06/23

➤ Con l'avvento e la diffusione dei social media, il bullismo ha acquisito un altro livello di stratificazione. Sono sempre più numerosi i casi di cyberbullismo, specialmente verso figure del mondo dello spettacolo. Un caso che ha avuto una forte risonanza mediatica è stato quello di Hana Kimura, una wrestler professionista che ha partecipato ad un reality show molto seguito in Giappone, "Terrace House". Nel maggio 2020 si è suicidata dopo aver ricevuto una raffica di messaggi di cyberbullismo e odio sui social media. Questi violenti attacchi di bullismo furono scatenati per una ragione futile, una discussione con un altro membro del cast in cui Kimura fu coinvolta in un episodio del reality show.

Conclusioni

Il problema è sicuramente complesso, specialmente in un'epoca di stravolgimenti sociali come quella che stiamo vivendo. In ogni caso, è una cosa che va risolta, o perlomeno limitata, il prima possibile. Il bullismo non è un fenomeno

esclusivamente giapponese, ma da italiano faccio fatica a comprendere come questo fenomeno sia diventato quasi socialmente "accettato", qui nella terra del Sol Levante.

Come visto sopra, il bullismo ha un costo altissimo in termini sociali e anche economici. Una società sana non può permettersi di tollerare una situazione simile.

Per affrontare il problema del bullismo in Giappone, secondo me è innanzitutto necessario aumentare la consapevolezza, l'educazione e le risorse. Le scuole e i luoghi di lavoro dovrebbero fornire più formazione e supporto a studenti e dipendenti, e bisognerebbe implementare maggiore sostegno per le vittime, in modo da facilitare l'accesso a servizi di consulenza e di salute mentale sicché le aiutino ad affrontare gli effetti del bullismo. Qualcosa si è mosso negli ultimi anni, ma è ancora troppo poco, e la strada da fare è ancora molto lunga.

Federico Bianchi

(Traduzione in giapponese: Junko Kataoka)

SCOPRITE IL VERO GUSTO DEL GIAPPONE!

和

WARAI

SUSHI & ORIGINAL JAPANESE CUISINE

AIRG
ASSOCIAZIONE ITALIANA RISTORATORI GIAPPONESI

Dal 2003 simbolo della VERA CUCINA GIAPPONESE

www.ristoratorigiapponesi.it
www.poporoyamilano.com
www.ristoranteshiropoporoya.it
www.milanosaka.com
www.fingersrestaurants.com
www.zero-milano.it

SHIR
POPOROYA

OSAKA
大阪

zero
ZEROMILANO.IT